

NY マーケットレポート (2017 年 7 月 18 日)

NY 市場では、序盤に発表された米輸入物価指数が2ヵ月連続のマイナスとなったことや、その後に発表された米 NAHB 住宅市場指数が市場予想を下回る結果となるなど、さえない結果が続いたことが影響し、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、米上院でオバマケア(医療保険制度改革)の代替法案の可決が絶望的になり、トランプ政権の政策の不透明感が強まったことも影響した。そして、米株価や米国債利回りが低下したことから、クロス円も軟調な動きとなった。午後には、値を戻す動きとなったが、上値の重い動きが続いた。

また、英国の消費者物価指数が低下し、早期の利上げ期待が後退したことを受けて、ポンドは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2017年 7月18日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.24	112.70	111.99
EUR/JPY	129.40	129.58	129.07
GBP/JPY	147.24	147.33	146.63
AUD/JPY	88.81	88.91	87.50
EUR/USD	1.1529	1.1538	1.1472

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.38	111.96
EUR/JPY	129.75	129.36
GBP/JPY	147.26	145.75
AUD/JPY	89.14	88.81
EUR/USD	1.1564	1.1517

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.04	112.16	111.69
EUR/JPY	129.45	129.69	129.26
GBP/JPY	146.12	146.30	145.40
AUD/JPY	88.70	88.93	88.54
NZD/JPY	82.40	82.49	82.21
EUR/USD	1.1554	1.1583	1.1545
AUD/USD	0.7917	0.7940	0.7910

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21574.73	-54.99
S&P500	2460.61	+1.47
NASDAQ	6344.30	+29.87
日経225 (CME)	19970	-65
トロント総合	15149.57	-15.79
ボルサ指数	51099.71	-232.58
ボベスパ指数	65337.67	+125.36

7/19 経済指標スケジュール

09:30 【オーストラリア】6月ウエストバック先行指数
 15:00 【日本】6月工作機械受注
 17:00 【南アフリカ】6月消費者物価指数
 18:00 【欧州】5月建設支出
 20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
 20:00 【南アフリカ】5月小売売上高
 21:00 【ポーランド】6月鉱工業生産販売
 21:00 【ポーランド】6月生産者物価指数
 21:00 【ポーランド】6月小売売上高
 21:30 【米国】6月住宅着工件数
 21:30 【米国】6月建設許可件数
 21:30 【カナダ】5月製造業出荷

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1241.90	+8.20
NY 原油	46.40	+0.38
CMEコーン	377.00	+2.00
CBOT 大豆	1001.75	+4.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.348%	1.356%
3年債	1.516%	1.538%
5年債	1.813%	1.856%
7年債	2.068%	2.119%
10年債	2.259%	2.312%
30年債	2.847%	2.901%

ドイツ10年債	0.554%	0.581%
英国 10年債	1.207%	1.270%

7/19 主要会議・講演・その他予定

・日銀金融政策決定会合 (～20日)

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6 月ポーランド雇用(前月比) 0.2% (予想 0.2%・前回 0.0%)

6 月ポーランド雇用(前年比) 4.3% (予想 4.3%・前回 4.5%)

6 月ポーランド平均総賃金(前月比) 2.7% (予想 1.6%・前回 -2.2%)

6 月ポーランド平均総賃金(前年比) 6.0% (予想 5.0%・前回 5.4%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米輸入物価指数（前月比） -0.2%（予想 -0.2%・前回 -0.1%）
 前回発表の-0.3%から-0.1%に修正

6月米輸入物価指数（前年比） 1.5%（予想 1.3%・前回 2.3%）
 前回発表の2.1%から2.3%に修正



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀米輸出入物価▶

	6月	5月	4月	3月	2月
全輸入	-0.2	-0.1	0.2	-0.2	0.3
石油	-2.2	-2.1	-0.7	-2.6	0.8
除く石油	0.1	0.0	0.3	0.1	0.3
食品・飲料等	0.9	1.0	0.4	-0.2	0.7
資本財	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1
自動車・部品	-0.2	0.1	0.5	0.0	0.0
消費財	-0.1	0.0	0.1	-0.2	0.2

	6月	5月	4月	3月	2月
全輸出	-0.2	-0.5	0.2	0.1	0.3
農業	-1.5	-1.6	0.1	1.1	1.4
非農業	0.0	-0.4	0.3	0.0	0.3
食品・飲料等	-1.6	-2.0	0.5	1.2	1.4
資本財	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2
自動車・部品	-0.1	0.0	0.2	0.0	0.0
消費財	0.2	0.1	0.3	0.2	0.0

◀ 経済指標のポイント ▶

6月の米輸入物価指数は、前月比-0.2%となり、2ヵ月連続のマイナスとなった。原油や石油製品の価格下落が影響し、石油を除く指数は+0.1%とプラスを維持した。品目別では、石油・石油製品が-2.2%、原油が-3.5%、自動車・同部品が-0.2%、食品は+0.9%。国地域別では、中南米からの輸入価格が-0.5%、カナダが-0.9%、日本が-0.1%、中国が-0.1%、EUは+0.4%。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7 月米 NAHB 住宅市場指数 64 (予想 67・前回 66)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀NAHB 住宅市場指数▶

7 月・ 6 月・ 5 月・ 4 月・ 3 月・ 2 月
 住宅市場指数・ ・ 64 ・ ・ 66 ・ ・ 69 ・ ・ 68 ・ ・ 71 ・ ・ 65
 現状指数・ ・ ・ 70 ・ ・ 72 ・ ・ 75 ・ ・ 74 ・ ・ 77 ・ ・ 71
 見通し指数・ ・ ・ 73 ・ ・ 75 ・ ・ 78 ・ ・ 75 ・ ・ 78 ・ ・ 73
 顧客動向指数・ ・ 48 ・ ・ 49 ・ ・ 51 ・ ・ 52 ・ ・ 53 ・ ・ 46

◀欧州株式市場▶

欧州株式市場は下落となった。独 DAX 指数は企業業績の悪化懸念を背景に、1.2%以上の下落となった。
 一方、英 FT100 指数はボンドの値下がりを受け、輸出企業の収益押し上げ期待などから下げ渋り、小幅安に留まった。



出所 : Bloomberg

2:05

《 要人発言 》

ムニューシン米財務長官

- ・「中国との経済関係、発展を楽しみにしている」
- ・「米政権は貿易上の公平な条件を求める」

2:10

《 要人発言 》

ロス米商務長官

- ・「米中貿易には深刻な不均衡がある」
- ・「中国との貿易と投資、不均衡を是正する時にある」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 8.20 ドル高の 1 オンス=1241.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米国の早期追加利上げ観測の後退を背景にドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金の買いが加速した。



出所 : Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.38 ドル高の 1 バレル＝46.40 ドルで取引を終了した。

NY 原油はドルが主要通貨に対して下落し、ドル建て原油の割安感から買いが優勢となった。また、19 日に発表される米石油在庫統計で原油やガソリン在庫の減少が見込まれることも下支え要因となった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、米上院でオバマケア（医療保険制度改革）代替法案の可決が絶望的になり、トランプ政権の政策の不透明感が強まったことが嫌気され、ヘルスケアを中心に売りが先行し、主要株価は軟調な動きとなった。ただ、米国の早期追加利上げ観測の後退を背景に買いも入り、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。

ダウ平均株価は、序盤からマイナス圏で推移したが、ナスダックは序盤軟調な動きとなったものの、その後は堅調な動きとなり、中盤以降プラス圏で推移した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標がさえない結果となったことや、オバマケアの代替法案の可決が見込めなくなったことを受けて、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、株価や米国債利回りの低下が影響しクロス円も下落した。その後は、日本や欧州の金融政策発表を控えてやや限定的な動きとなったものの、株価が下げ幅を縮小する動きとなったこともあり、ドル円・クロス円はやや堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。